

# 第 21 回社会保障学校感想アンケート集計 (2021 年 4 月 24 日)

参加人数 会場 43 名、ZOOM 参加 \_\_\_\_\_ 箇所、 \_\_\_\_\_ 名 感想文回収 28 名

## 【設問 1】 社会保障学校に参加された動機は何ですか (近いものに○印) \*複数回答可

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1、チラシを見て            | ・・・ 2 人  |
| 2、団体・組合から参加要請があったから | ・・・ 23 人 |
| 3、知人・友人からの誘い        | ・・・ 0 人  |
| 4、関心のある内容だから        | ・・・ 7 人  |
| 5、講師が良いから           | ・・・ 1 人  |
| 6、その他 (県社保協の企画だから)  | ・・・ 2 人  |

## 【設問 2】 学習講演 (村田隆史さん) について感想をお書きください。

### ① 講演内容はいかがでしたか

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1、良かった    | ・・・ 24 人 |
| 2、良くなかった  | ・・・ 0 人  |
| 3、何とも言えない | ・・・ 3 人  |

### ② 内容は理解できましたか

- |            |          |
|------------|----------|
| 1、良く理解できた  | ・・・ 13 人 |
| 2、理解できた    | ・・・ 11 人 |
| 3、少し理解できた  | ・・・ 2 人  |
| 4、理解できなかった | ・・・ 1 人  |
| 5、何とも言えない  | ・・・ 0 人  |

### ③ 感想をお書きください。

- ・レジメがわかりやすく作成してあり先生の説明もわかりやすく社会保障の改革やら現状を改めて勉強できたかなと思います。自助・共助・公助の話もとても興味深く聞きました。今回 zoom 視聴でしたが、きちんと視聴できました。村田先生ありがとうございました。
- ・わかりやすい話し、今後の運動団体の提起と世論づくりが重要と再認識。
- ・「自助・共助」の対比として「公助」という言葉を使ってしまっていた事に気が付いた。コロナ禍ではっきりした「国の責任」ということを改めて考え、運動に生かしていきたい。
- ・現在の社会保障の問題点を深く突き付けられると同時に共感的に聞きました。現場での仕事や社会保障の運動で考えていく課題、方向性について深く考えさせられました。お話を聞いて良かったです。
- ・世代間における社会保障の断絶は想像を超えるほど離れていると感じた。だからこそ大阪ではイソジン吉村や雨がっぱ松井のような無能が支持されるのかと思う。
- ・私も美濃部都政の成果を聞いて運動をしてきたので、私よりも若い世代の考え方なのでなおさら共感できた。村田先生の大学での先生は武居秀樹先生だったのでしょうか？自治体問題研究所で武居先生とはご一緒しました。日本の青年と世界の青年との間には開きがあると思いますが、その点はいかがでしょう、お聞きしたいところです。

- ・日々流されている自分に気塚されました。その時々には理解して運動していたつもりだったが、法律まで変えられた現実に鈍感であった。また、若者と価値観を共有する大切さも実感させられました。
- ・説明・話し方がわかりやすく良かったです。書面を説明するだけじゃないので面白かったです。
- ・自分の経験話、社会保障改革の現状と課題～対立から共同へ～たいへん勉強になりよかったです。
- ・現在の学生が安倍政権を支持するのと人権と権利を必要とする学生が少ないとされることがそうだなと思えるところもある。社会保障学を研究する者が社会保障費を削られても仕方ないと思う研究者がいることも情けないと思います。自己責任論に同意する若者が増えているのかなと思う。
- ・理念を実現する提案を
- ・途中 YouTube の音声聞き取りづらかった。
- ・社会保障制度の基本原則と対比させ、今日の社会保障改革の変更を見ていくことが大切である。このことを実感した。
- ・社会保障は本来公助であるべき。社会保険は負担上限を設けず逆に累進にすべきではないか？介護保険の受給者は何%か、介護保険を納めただけでなくなる人はどのくらいか、介護保険は本来税金で賄うべきでは？世帯の世代分断が介護保険の負担になっているのでは。
- ・社会保険の在り方の変化をよく理解でき、特に「社会保障制度改革推進法」の重大性を改めて感じた。この問題の運動が必要を感じた。また、若い世代との交流、共同の在り方に今後の新たな課題意識を感じた。大変勉強になりました。
- ・私には少しわかりにくい内容でした。
- ・印象に残った事は若い人達の高齢者福祉の捉え方が「そうなのかー」とうい受け止めとなり広い層へ届く訴えが必要なのだと言うことを感じた。
- ・社会保障推進法案について幾度も学習し語ってきましたが、改めて考えなおしました。(用語、概念が法定)「公助」と言う概念・・・論理の上で政府の立場に陥るべきでないので、公助というのはもう使うのをやめようと言う声もある。「公助」でなく国の責任と言い換えるべきか？
- ・5年ほど前に息子（現在46才バツイチで単身生活）と飲みながら論議、一貫して「本人のせいだ、俺は努力した、頑張った」と自己責任論になんの疑問も持っていない。それ以来疎遠になっている。
- ・題名から持っていたイメージと講演内容が随分違っていたので戸惑っています。20代から見た社会保障観は非常に参考になりました。
- ・資料の一部見にくかった。
- ・講演のテーマが決まっていたので、受講する立場も明確になっていたことがよかったです。講演の中で世代間の違いについて言及があったが、運動の面での障害になるのかそうでないのか

か実感として不明なままだったので、続きを聞きたかった。講演の中で、紹介されたいくつかの書籍について、残る資料で紹介してほしい（事前配布のPPTではなく、講演で用いたPPTがあれば問題はないので検討してほしい）

- ・時代や世代によって考え方が違うように解決方法もまた違い、全てをまとめる方法は答えを出すことではなく、答えを出す方法（計算式のような）を数字で出したほうが良いように感じた。言葉（文章）では、世代や考え方で受け止め方が変わってしまう気がする。

【設問 3】 社会保障学校についての感想をお書きください。

① 社会保障学校の運営について

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1、良かった    | .....23人 |
| 2、良くなかった  | .....0人  |
| 3、何とも言えない | .....2人  |

②その他お気づきの点やご要望（今後の企画などを含めて）があればお書き下さい

感想

- ・コロナ禍の中先生のオンライン講義やZOOM視聴など準備が大変だったと思います。社会保障に関してまだまだ、考えなきゃいけない事ばかり、人権としての社会保障とは？難しいですね。活動交流も良かったです。
- ・今回の社会保障学校で社会保障制度改革推進法が民主党時代に制定されたことを忘れていたので思い出しました。野党共闘ができるか不安に思ったので、もっと議論を深めて学んでいきたいので村田先生のような若い人にもっともっと発信して頂きたい。
- ・村田先生と活動交流との温度差が大変気になった。若い世代の問題を本気で取り組まないのだめだ。
- ・自己責任論に焦点をあて、共闘の大切さを実感できる良い企画だったと思う。
- ・Webの開催が助かります。
- ・引き続き開講して頂ければ学習になると思います。
- ・いい企画だったと思います。
- ・三人の訴えも講演の先生にひびきするぐらい素晴らしかったと思います。
- ・zoomでの開催で40か所以上の参加があったようですが、この方法は定着して.....  
一体感をたもつため画面にならべて共有できればもっと団結できる。
- ・コロナ禍の中での運営ご苦労様でした。ZOOMでの参加でしたが、問題ありませんでした